

感 染 症 情 報

麻しんが国内外で増加しています

麻しんは感染力が非常に高い感染症で、国内外で増加しています。これから春休みを迎え旅行や帰省など人の動きが活発な時期になります。

母子手帳などでワクチンの接種歴を確認しましょう。未接種の方はワクチン接種をご検討ください。なお、麻しんは診断されると医師から発生届が出され、保健所が調査する疾患です、ご協力ください。

荒川区では、
麻しん風しん予防接種の未接種者に対して、特別対策を実施しています

対象者

区内在住の2歳から19歳未満の方で、
麻しん風しんの定期予防接種を未接種
又は、1回接種の方

注釈 ただし、麻しん風しんの定期
予防接種の対象者を除く

接種回数

- ・2歳から年中相当で1度も接種していない方 → 1回まで
- ・小学校就学から19歳未満で1度も接種していない方 → 2回まで
- ・小学校就学から19歳未満で1回接種済みの方 → 1回まで

【問い合わせ先】

麻しんの発生・疾患に関すること

保健予防課 感染症予防係

03 - 3802 - 3111 (内線430)

予防接種(ワクチン)に関すること

健康推進課 健康推進係

03 - 3802 - 3111 (内線433)

厚生労働省

「麻しん(はしか)」 の感染事例が報告されています！

海外渡航後の感染、また国内での感染にも注意が必要です。

感染経路

麻しんウイルスは感染力が非常に強く、空気感染等により、簡単に人から人に感染します。麻しんの免疫が不十分な人が感染すると、高い確率で発症します。

症状

高熱、全身の発しん、せき、鼻水、
目の充血など

肺炎や中耳炎になることがあり、まれに、
重い脳炎を発症することもあります。
先進国であっても、1,000人に1人が
死亡するといわれています。



症状がある 場合

医療機関に電話等で麻しんの疑いがあることを
伝え以降は医療機関の指示に従ってください。
医療機関への移動の際は公共交通機関の利用
を可能な限り避けてください。

予防

ワクチン接種が有効です。
定期接種対象者(1歳児、小学校入学前1年間の
幼児)、医療・教育関係者、海外渡航を計画し
ている方は、予防接種が済んでいるかご確認ください。

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、定期接種を延期されていた方は、令和6年3月31日まで延長対応を行っています。詳細は荒川区健康推進課健康推進係までお問い合わせください。

詳しくは
こちら

麻しん 厚労省

検索

厚生労働省
麻しんについて



【感染症発生情報(毎週更新)】

荒川区ホームページ トップページ

健康・医療・衛生

感染症

荒川区感染症情報